

# へるぷ城北の活動報告

3月9日

令和元年度寄付者設定テーマ事業報告会

へるぷ城北 代表 高橋憲二

## へるぷ城北の概要

■構成団体  
町内会連合会・地区社協及び15自治会町内会

■設置目的(平成27年7月)

城北地区内での共助の仕組みづくり

地区住民の生活をつづけるうえでの困りごとへの支援

ボランティア意識の高揚に寄与する

■事業

有償ボランティア団体との協働

生活支援ボランティアの育成

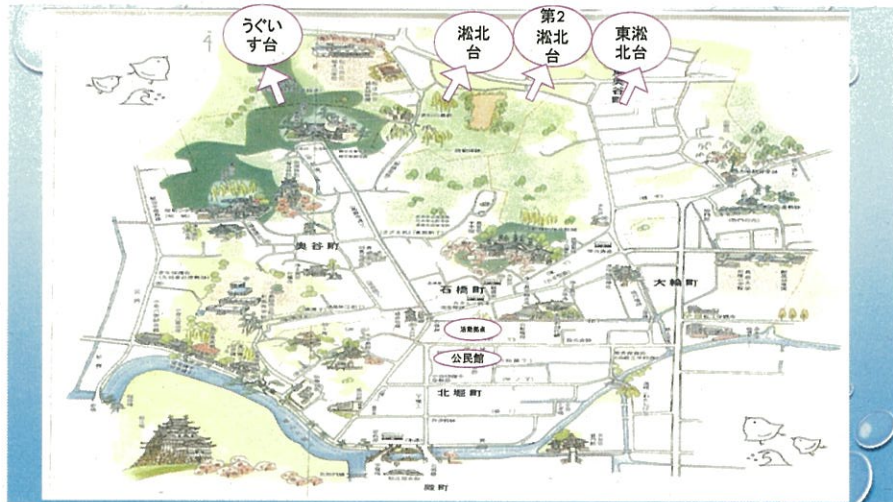
ボランティアフェスティバルの開催

■連携組織

ともに支える城北の会 シルバー人材センター おたがいさままつえ



当時の北郷小学校(現・城北公民館、北郷郵便局、みしまや北郷店一帯)



## 松江市城北地区

地域の状況(H31年3月末現在)

質問①:城北地区の人口は...	7,255名
質問②:男女比は...	男性3,415名 女性3,840名
質問③:65歳以上の高齢者数は...	2,175名 高齢化率29.98%(18/29地区)
質問④:65歳以上の男女比は...	男性904名 女性1,271名
質問⑤:独居高齢者数は...	674名



松江市全体の傾向と同じく、人口減少が進み、高齢化が急激な加速を見せている現状。



## 利用者宅への訪問

- 利用者の生活環境を把握し、生活ニーズを知るために、利用者宅への訪問を行いました。
  - 福岡コーディネーターと高橋代表が訪問しました。
- ・5月30日 訪問5件 巡回5件 計10件  
 ・6月26日 訪問7件 巡回4件 計11件  
 ・7月4日 訪問6件 巡回3件 計 9件  
 ・合計 訪問 18件 巡回 12件 計30件

## 利用者の声

北堀町 Hさん宅 女性 一人暮らし      北堀町 Iさん 女性 一人暮らし

- 庭の草取りではお世話になりました。
- ついては庭木の松の剪定は可能ですか？手入れの時期になっているのですが
- 最近、アナグマがでできます。獣よけのため夜間照明灯を設置したいのですが.....
- 専門の業者さんを紹介しました。

- 先日、2時間ほど草取り作業など利用した。感謝している。
- 北堀町のスーパーが無くなり、困っている。遠くなるが殿町のスーパーまで出かけている。
- できるだけ歩くようにしているが、携りは荷物をもって杖を突いて苦労している。
- 去年はサッシを修理したが、今年は網戸が何とかならないものか考えている。よい方法があれば教えてほしい。

## 家庭訪問から得られた「へるぷ城北」の課題

- 利用料金は補助金300円+500円だが、ワンコインの支払いで済ませよう事務処理ができないだろうか
- 補助金のうち町内会自治会負担100円負担に賛同していない自治会所属の会員からの依頼の場合の取り扱い  
⇒自治会における予算化がされていない場合は、200円補助をして、600円本人負担とする方法を検討する(次年度予算化していただくように依頼する)  
⇒本年度は、「しまね社会貢献基金」の助成を受けているので、お試しサービスとして無料で一定時間サービス提供をする。
- お試しサービスの要件等を検討する
- 必要備品として、草刈り機を一台購入する

## サービス利用の拡大

### 平成30年度実績

• 庭木の手入れ	1 時間
• 草取り	69 時間
• 墓掃除	5 時間
• 溝掃除	7 時間
• 植木鉢の処分	2 時間
• 雨どい掃除	1 時間
• 風呂掃除	2 時間
• 買い物	5 時間
• 窓掃除	3 時間
• 合計	95 時間

### 令和元年度実績 12 月まで

• 庭木の手入れ	6 時間
• 草取り	90 時間
• 墓掃除	5 時間
• 屋内掃除	5 時間
• 風呂掃除	2 時間
• 合計	108 時間



## お試し期間(9月から10月)

**へるぷ城北 お試し期間のお知らせ**

へるぷ城北(50)では、地域の社会福祉を目的として「お試し期間」を設けました。この機会にぜひお試してみてください。

申込者  
夏休み明けの、草取り作業からなりたい方。  
→お試し期間中は通常の半額(1名あたり1000円)で参加費がかかります。

**期 間**  
期 間：令和5年9月18日(土)～10月1日(土)  
お申し込み：9月18日(土)～10月1日(土)まで、お申し込みは随時受け付けます。  
お申し込み：お申し込みは随時受け付けます。  
お申し込み：お申し込みは随時受け付けます。

※お申し込みは随時受け付けますが、お申し込みは随時受け付けます。  
※お申し込みは随時受け付けますが、お申し込みは随時受け付けます。  
※お申し込みは随時受け付けますが、お申し込みは随時受け付けます。

・ 庭木の手入れ	6 時間
・ 草取り	18 時間
・ 屋内掃除	3 時間
・ 合計	27 時間

## ボランティアフェスティバル 12月8日



## ボランティアフェスティバル プログラム

城北 ボランティアフェスティバル

日時  
12月8日(日)  
午後1時半～3時半

場所  
城北公民館

講演  
おせっかいのスメ  
休憩とミニストレッチ  
シンポジウム  
これからのボランティア活動を考える

**講師**  
埼玉県社会福祉協議会 会長 藤田 誠  
**発表者**  
へるぷ城北 代表 藤田 誠  
東武東上線 代表 藤田 誠  
東武東上線 代表 藤田 誠  
東武東上線 代表 藤田 誠  
**コーディネーター**  
埼玉県社会福祉協議会 副会長 藤田 誠  
**アシスタント**  
埼玉県社会福祉協議会 副会長 藤田 誠

**へるぷ城北**  
5年前に発足しました。訪問型生活支援ボランティアです。家の草取り、室内の片付け、買い物や通院の支援など、身の回りのお世話をします。

**夏休み**  
子どもホーム  
東湖北台集会所で、夏休みの午前中に行つた子屋です。毎日、15人程度の小学生を相手に、元教員など10名が交代で学習や遊びの支援をしています。

**みんなの家**  
県立大学松江キャンパスに今年誕生した学生サークルです。メンバーは現在35名です。第2城北台でこの夏の学習支援をしています。10月にハロウィンパーティーをしました。

**みずうみ**  
公益連携課  
社福法人みずうみでは、地域の方々へ、社会貢献活動をしています。毎月1回のボランティアキャンプでは、県内外へ出張ボランティアをしています。

## 「へるぷ城北」とはなんだろう？

事業概要  
地域性  
依頼内容

現状  
キャンペーン!

ボランティアの募集

ボランティアの輪を広げて行くための活動です!



## へるぶ城北 生活支援訪問サービス

- 城北地区の、日常生活に不便を抱える高齢者等を、住民同士が自発的に支え合うサービス
- 事務局の担当者(コーディネーター)が利用希望者宅を訪問し面談、サービス内容を選択していただき、地域住民ボランティアによる生活支援サービスに取り次ぐ
- 利用者は、1時間1000円の利用料を支払う。利用者が町内会自治会会員の場合は1時間当たり300円を助成する
- サービス内容:庭の作業(庭木の剪定や掃除)、外出支援(通院や買い物の付き添い)、家内管理(室内掃除や小修繕)、季節作業(墓掃除や雪かき)



へるぶ城北・ともに支える城北の会・城北地区健康まつり21開催隊

### <健康と人づくりの集い>


～ボランティアフェスティバル～

今回の集いは皆様の興味のあることをいろいろ  
集めました。ぜひお楽しみあわせてご参加ください。

日時: 令和2年3月7日(土) 10:00～12:30

場所: 城北公民館 研修室

内容: 講演会『お神酒あがらぬ神はなし  
～「なのおらい」で元気に明るく地域づくり～』  
講師: 万九千神社 宮司 錦田 剛志 様  
これからの健康づくり『フレイルを防ごう』  
講師: 松江市健康推進課 保健師 志原 大貴 様  
まめまめ体操(ズンドコ節) 伊藤 和子 様  
3日体操 MARISSA 21 TEAM 金田 芳恵 隊長

昼食  
ガバオライス(タイ料理)   
フードコーディネーター 西本 敦子 様

定員: 40名  
参加費: 無料

主催単位「しまね社会福祉協会」の協力を得ています

## 状況の緩和・改善が図られたか?

- 利用者宅への家庭訪問により、サービスを受ける立場の方のニーズが鮮明になった
- サービス利用時間の拡大が図られた(主に、お試し期間の導入効果大)
- 参加自治会や有償ボランティア団体の協働効果やその課題も明らかになった
- へるぶ城北の独自ボランティア団体形成には至らなかったが、有償ボランティア団体との協働体制が強固となり、地域ニーズに答えることができた
- 各自治会説明会開催希望はなかったが、ボランティアフェスティバルや7つのヘルスプランでのへるぶ城北事業の説明ができた。延330名の住民が参加した

## 基盤の整備について

- へるぶ城北の活動基盤が強固になった
  - 自治会からの加入希望が増えつつある
  - サービス利用時間が拡大している
  - 委託済み有償ボランティア団体との協働体制が強固になっている
- 業務委託済み有償ボランティア以外の利用について検討すること(事業の拡大)
  - 委託以外の有償ボランティア団体の場合 ⇒ **利用者からの要望があれば紹介する**
  - 営業団体の場合 ⇒ **地区社協や自治会連合会の理解と合意が必要**

## 担い手の成長

- ・ 住民への周知と利用時間の拡大
  - 利用者訪問の定期化 ⇒ 年に一回は実施する
  - ヘルスプラン開催時の説明と周知 ⇒ 地域内7か所で開催されるヘルスプラン(健康講座)
  - チラシの全戸配布 ⇒ ボランティアフェスティバル開催に合わせて自治会の各班内回覧
  - 住民座談会の開催 ⇒ 自治会単位での座談会開催案内を継続して行う
  - ボランティアフェスティバルの開催 ⇒ ボランティア団体の交流とボランティアの拡大
- ・ へるぶ城北の独自有償ボランティアのボランティア確保について
  - 従前どおりの有償型を望まれる場合 ⇒ ボランティアへの報酬額の再検討
  - 無償型を望まれる場合 ⇒ チャレンジ券の活用
- ・ 家事援助など家庭訪問型ボランティアの特性に応じた育成を検討する(負担感を軽減する)